

目標達成計画

作成日: 平成28年11月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念を元にグループホームの理念を作っていない	法人の名称変更に伴い施設理念が変更になったため理念に沿ったユニット毎の理念を立てる	各職員が施設理念を理解し、グループホームの理念を考え、ミーティングの時間を使いまとめる。施設理念とグループホームの理念を家族様、入居者様に見えやすい場所に掲示する	1ヶ月
2	4	運営推進会議が実施できていない	年内に開催する	ホームの取り組みや具体的な改善課題をテーマに話し合う目的で開催していく。まずは家族様や地域の方の意見を聞くところから始める	2ヶ月
3	34	急変や事故発生時の備えが出来ていない 応急手当や初期対応の訓練が出来ていない	全職員が応急手当や初期対応を慌てずに行えるようにする	ユニット会議を利用して15分程、勉強会を開催、全員ができるようになるまで続ける	12ヶ月
4	35	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず入居者が避難できる方法を全職員が身に付けるとともに、地域との協力体制を築く	施設全体で年2回以上開催する	併設特養と合同で実施する	12ヶ月
5	44	便秘の予防と対応が出来ていない 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防にとりくんでいる	毎日、排便確認を行い、必ず排泄チェック表に記入ができる	ユニット会議を利用して排便に関する勉強会を実施する。必ず、個々に感想文を提出し理解を深める	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。